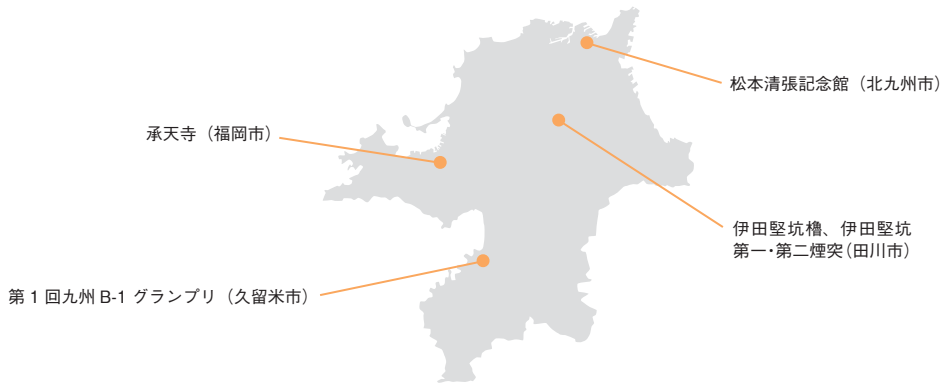




福岡県

地理的・歴史的にアジア地域とつながりが深く、古くから「アジアの玄関口」として発展してきた福岡県。こうした風土の中で育まれてきた「ふくおか」の名所・グルメをご紹介します。



“アジアの玄関口”福岡県のB級グルメを巡る旅

◎【観光】

● 饅頭発祥の地「承天寺」

福岡市博多区にある「承天寺」は、宋から帰国した聖一國師により開山され、福岡市を代表する祭りである「博多祇園山笠」の発祥の地とされています。また、うどん、そば、饅頭の発祥の地でもあり、昨年十一月末「御饅頭所」の碑が建立されました。

また、市内観光の交通手段として、JR博多駅を基点に、福岡シティーレープバス「ぐりーん」が走っており、博多部の寺社町エリアやシーサイドももち地区などの観光スポットや九州一の商業集積地・天神を一周約八十分でつないでいます。

◎【食】

● B級グルメの聖地「久留米」

久留米市は、豚骨ラーメン発祥の地の「久留米ラーメン」、人口当たり日本有数の店舗数を誇る「久留米やきとり」、日本三大うどんを目指す「筑後うどん」など「食」の宝庫であり、昨年十一月には第三回B-1グランプリが開催され、二日間で



1. 承天寺
2. 福岡シティループバス「ぐりーん」
3. 久留米ラーメン
4. 小倉発祥焼きうどん
5. 門司港焼きカレー
6. 田川ホルモン
7. 久留米やきとり

7	4	2	1
	5	3	
	6		

また、北九州市も「小倉発祥焼うどん」や「門司港焼きカレー」などB級グルメのメッカです。さらに別名「シュガーロード」と呼ばれている長崎街道の起点である小倉では今、地元女性を中心とした研究会まで発足している「ロールケーキ」が注目を集めています。

今年生誕百年を迎える作家・松本清張は北九州市出身で、八月三十一日まで松本清張記念館では特別企画展が開催されており、市内には『或る小倉日記伝』の森鷗外旧居など清張の小説の舞台となった場所やゆかりの地が点在しています。

●北九州市はB級グルメのメッカ！

二十万人を超える人が舌鼓を打ちました。さらに今年は十一月七日、八日に九州各地のご当地グルメの祭典「第1回九州Bー1グランプリ」が開催されます。また、十一月から来年二月までの四ヵ月間、市内の飲食店を訪ねて食べ歩く「久留米・食の八十八カ所巡り」も催される予定です。

●田川ホルモン

田川市を始めとする筑豊地域はかつて炭鉱で栄えた土地であり、炭鉱で働く労働者達が好んで食べたのがホルモン料理です。安価で美味な上、栄養たっぷりのホルモンが、ヤマの男達の過酷な労働を陰で支えました。

また、世界遺産登録に向けた暫定リストに「九州・山口の近代化産業遺産群」が入っており、田川市の伊田堅坑槽と二本煙突や、飯塚市の旧伊藤伝右衛門邸も含まれています。

〈問い合わせ先〉
 福岡県商工部国際経済観光課
 TEL 092-643-3429
 福岡県観光情報サイト
 クロスロードふくおか
<http://www.crossroadfukuoka.jp/>